


<p><設備名称> 炭素・水素・窒素・硫黄・酸素全自動元素分析装置</p>	<p><管理担当者> 秋田大学 国際資源学教育研究センター 准教授 高崎康志</p>						
<p><設備構成></p> <table border="1" data-bbox="219 328 1095 557"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>型番</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1. 炭素・水素・窒素・硫黄・酸素全自動分析装置本体</td> <td>パーキンエルマージャパン 2400 II</td> </tr> <tr> <td>2. サンプル重量測定用電子天秤</td> <td>パーキンエルマージャパン AD-6</td> </tr> </tbody> </table>	名称	型番	1. 炭素・水素・窒素・硫黄・酸素全自動分析装置本体	パーキンエルマージャパン 2400 II	2. サンプル重量測定用電子天秤	パーキンエルマージャパン AD-6	
名称	型番						
1. 炭素・水素・窒素・硫黄・酸素全自動分析装置本体	パーキンエルマージャパン 2400 II						
2. サンプル重量測定用電子天秤	パーキンエルマージャパン AD-6						
<p><測定原理・その他の詳細> 有機物中の炭素・水素・窒素・硫黄・酸素の量を、炭素0.001mg以上・3.6mg以下、水素0.001mg以上・1.0mg以下、窒素0.001mg以上・6.0mg以下、硫黄0.001mg以上・2.0mg以下、酸素0.001mg以上・2.0mg以下の範囲で測定できる。サンプルはオートサンプラーにより、60個(ブランク等を含む)まで自動測定。サンプル重量測定用電子天秤の最小秤量値は0.1 μg, 最大秤量値は5g.</p>							
<p><使用料(税抜)> 2,010円/時 <設置場所> 秋田大学 ベンチャーインキュベーションセンター 101研究室</p>	<p><使用例> 天然物など有機化合物の同定や組成の推定等のため、試料中の炭素(C), 水素(H), 窒素(N), イオウ(S), 酸素(O)の含有量を測定。</p>						